

令和 3年12月 9日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

山梨大学が、最高評価！

—令和2年度に係る業務実績に関する評価—

文部科学省は12月1日、国立大学法人等の令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果を公表しました。本学は「業務運営の改善及び効率化」の項目で、6段階評価のうち、最高評価の「中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある」と評価されました。

これは、大学アライアンスやまなしを活用した取組が評価されたものであり、今回、同項目で最高評価を得た法人は、全国83法人中（※指定国立大学法人は除く）、唯一本学のみでした。

国立大学法人等の年度評価は、各法人が自ら定める中期計画（2016～2021年度）について、各事業年度の業務運営に関する計画（年度計画）の実施状況等に基づき、進捗状況を評価するもので、「業務運営の改善および効率化」「財務内容の改善」「自己点検・評価および情報提供」「その他業務運営」の4項目のうち、「業務運営の改善および効率化」の項目で、本学は、最高の評価を得ました。

「特筆すべき点」として取り上げられた本学の取組

「大学等連携推進法人」の認定を受けた連携開設科目等の整備」

評価結果：“一般社団法人大学アライアンスやまなし”の枠組みを生かし、山梨県立大学と教育関係事業をはじめ多様な連携事業を展開し、令和3年3月には、同法人が全国初となる「大学等連携推進法人」に認定されている。

同認定を受け、教学上の特例措置を活用して連携開設科目を整備するなど、更なる連携事業展開のための準備を進めている。さらに、山梨県立大学とのガバナンス連携の取組を加速させるため、「地域人材養成センター」を新設して、人材養成に関する地域・大学連携の取組を強化している。

※指定国立大学7大学（東北、東京、東京工業、名古屋、京都、大阪、一橋）以外が評価対象。

〈本件についての問い合わせ先〉

国立大学法人山梨大学企画課

TEL：055-220-8015 FAX：055-220-8799

E-mail: kikaku@yamanashi.ac.jp

参 考

1. 国立大学法人等の年度評価について

各法人（79 国立大学法人・4 大学共同利用機関法人）が自ら定める中期計画（第3期：平成28年度～令和3年度）について、各事業年度の業務運営に関する計画（年度計画）の実施状況等に基づき、国立大学法人評価委員会が各事業年度の進捗状況进行评估。

評価は、「業務運営の改善および効率化」「財務内容の改善」「自己点検・評価および情報提供」「その他業務運営」の4項目について、6段階の評定により行う。

評価方法は、各法人から提出された実績報告書等を調査・分析するとともに、学長・機構長からのヒアリング、財務諸表や役職員の給与水準等の分析も踏まえながら、「全体評価」と「項目別評価」を行っている。

2. 全国 83 法人の項目別評価

「業務運営の改善及び効率化」等の4項目について、各法人が行った自己点検・評価の結果の検証を行い、以下のとおり6段階の評定により進捗状況を示している。

評定区分	(法人数)			
	業務運営の改善・効率化	財務内容の改善	自己点検・評価及び情報提供	その他業務運営
中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある	1 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
中期計画の達成に向けて順調に進んでおり一定の注目事項がある	7 (8.4%)	5 (6.0%)	1 (1.2%)	1 (1.2%)
中期計画の達成に向けて順調に進んでいる	74 (89.2%)	77 (92.8%)	81 (97.6%)	81 (97.6%)
中期計画の達成に向けておおむね順調に進んでいる	1 (1.2%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)
中期計画の達成のためには遅れている	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
中期計画の達成のためには重大な改善事項がある	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※各欄の()内は全法人数に占める該当法人数の割合を示す。

3. 関連リンク

文部科学省 HP

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/detail/1422680_00003.htm



「大学等連携推進法人」の認定を受けた連携開設科目等の整備

評価結果

“一般社団法人大学アライアンスやまなし”の枠組みを生かし、山梨県立大学と教育関係事業をはじめ多様な連携事業を展開し、令和3年3月には、同法人が全国初となる「大学等連携推進法人」に認定されている。

同認定を受け、教学上の特例措置を活用して連携開設科目を整備するなど、更なる連携事業展開のための準備を進めている。さらに、山梨県立大学とのガバナンス連携の取組を加速させるため、「地域人材養成センター」を新設して、人材養成に関する地域・大学連携の取組を強化している。

参考情報

特筆されるポイント

✓ (一社) 大学アライアンスやまなしの枠組みを生かした山梨県立大学との連携事業

地域・大学間連携の強化

令和3年3月
一般社団法人大学アライアンスやまなしが、**全国初となる「大学等連携推進法人」に認定**



53科目の 連携開設 科目を整備

- ・ 学生がより多様な分野の授業を受講可能に
- ・ “学生ファースト”をコンセプトに、新たな教育の展開や各種サービスを提供

その他の連携事業

- ・ 電気の共同調達による経費削減
- ・ 大学院科目の単位互換・新設
- ・ 合同集中講義の実施 など

地域人材養成センターの新設

地域未来創造センター

(地域産業人材育成事業・地元定着事業等)

男女共同参画推進室

(女性活躍推進事業等)

地域大学間連携事務室

(大学アライアンスやまなし運営支援等)

業務集約 連携強化

地域人材養成センター

地域未来創造室

- ・ 地域志向教育部門
- ・ 女性活躍推進部門
- ・ 地域創成人材育成部門

地域大学連携推進室

- ・ 大学アライアンスやまなし支援部門
- ・ 地域連携プラットフォーム部門



左) 看板上掲式
右) 女性リカレント教育の実施

第9期 国立大学法人評価委員会 委員
(任期：2020年3月16日～2022年3月15日)

◎：委員長 ○：委員長代理

うちべ まなぶ 内部 学	時事通信社解説委員・内外教育編集長
かつ えつこ 勝 悦子	明治大学政治経済学部教授、IAU（国際大学協会）理事
くまひら みか 熊平 美香	一般財団法人クマヒラセキュリティ財団代表理事
くりはら みつえ 栗原 美津枝	株式会社価値総合研究所 代表取締役会長
◎ くるまたに のぶあき 車谷 暢昭	前株式会社東芝 取締役 代表執行役社長CEO
○ こばやし よしあき 小林 良彰	慶應義塾大学SDM研究所上席研究員・名誉教授、ルーテル学院大学理事
こんどう みちあき 近藤 倫明	北九州市立大学特任教授（名誉教授）
すずき まさこ 鈴木 雅子	株式会社パソナグループエグゼクティブアドバイザー
たちばな さきえ 橘・フクシマ・咲江	G&S Global Advisors Inc.代表取締役社長
たなはし はじめ 棚橋 元	森・濱田松本法律事務所弁護士
ながさわ ひでゆき 長澤 秀行	帯広畜産大学顧問
にしむら いくこ 西村 いくこ	京都大学名誉教授、甲南大学名誉教授
ふかみ きよこ 深見 希代子	東京薬科大学名誉教授・客員教授
むらた おさむ 村田 治	関西学院大学長
もり きみたか 森 公高	日本公認会計士協会相談役
もりやま みきひろ 森山 幹弘	南山大学国際教養学部長
やまだ れいこ 山田 礼子	同志社大学社会学研究科・学部教授
やまもと まきお 山本 眞樹夫	帯広畜産大学監事

(2021年12月1日現在)